

吟詠剣詩舞部



(上:全国総文祭)
(下:岐阜県総文祭)

概要

「吟詠剣詩舞」とは、漢詩や和歌に節をつけて吟じる「吟詠」と、その曲に合わせて日本刀を用いて力強く踊る「剣舞」、扇子を用いて優雅に舞う「詩舞」の3要素があり、それらを組み合わせて「吟詠剣詩舞」と言います。現在は「剣舞」「詩舞」の活動をしています。

「吟詠剣詩舞部」は、岐阜県では岐阜総合学園高等学校、大垣桜高等学校の2校にのみ設置されている部活動です。多くの生徒が初心者なので、足袋の履き方や基本の動作を学び、徐々に詩吟などの曲に合わせて刀や扇をもって踊ります。2年目、3年目になると細かい所作にも気を配れるようになり、滑らかに、力強く、そして優雅に舞うことができるようになっていきます。

毎年、全国高等学校総合文化祭には岐阜県吟詠剣詩舞合同チームとして参加しています。今は、8年度開催の秋田総文祭の出演に向け、新曲に挑戦して練習しています。高文連や学校の行事の他に、岐阜県吟詠剣詩舞団体の発表会に出演したり、各校で地域行事に参加するなど活発に活動しています。

令和8年度 年間事業計画

○岐阜県高等学校総合文化祭 △共催事業

月	日	事業内容	場 所
8	1	第50回全国高校総文祭 秋田総文祭 2025 吟詠剣詩舞部門大会	秋田県湯沢市 湯沢文化会館
9	未定	岐阜県吟詠剣詩舞連盟 吟詠剣詩舞道発表会	未定
10	24	○岐阜県総合文化祭吟詠剣詩舞発表会	墨俣さくら会館